

春季総体

決勝戦 vs 近江兄弟社

ハンド



ゴールに向けてシュートする紀平健太君 (3 7)

今年も春季高校総体が行われ多くの部が好成績を残した。ここでは、その中からハンドボール部、囲碁部、陸上部、男子バレー部、バドミントン部の活躍を紹介する。

20-23 で開催

陸上

5月31日から6月2日まで皇子山総合運動公園陸上競技場で行われた第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会で男子5,000m競歩で中川岳士君(3 3)が第3位、女子砲丸投げて川居結衣子さん(3 4)が第6位、女子やり投げて川居結衣子さんが第3位、松林千尋さん(2 5)が第6位の成績を収め、それぞれ近畿大会出場が決定した。坂口拓哉君(3 2)が八種競技で第6位に入賞した。



スパイクを打つ東川真也君 (3 3)

近江高 校に奮
戦する
も25
8、25
惜し9
も敗れ
た。く

男子バレー

6月6日、7日に行われた春季総体で本校男子バレー部は一回戦水口高校・甲南高校連合チームに25 15、25 13で勝利、二回戦玉川高校に25 19、25 20で勝利、三回戦

6月8日、9日に彦根市民体育センターで行われたハンドボールの春季総体で本校ハンドボール部は見事優勝を収め、インターハイ出場への切符を手にした。一回戦は彦根工業高校に31 12で勝利。準決勝は立命館守山高校に25 12で勝利し、決勝戦は近江兄弟社高校に29 23で勝利した。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

囲碁

6月6日、7日と本校で行われた第37回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権滋賀県大会で本校囲碁部は男子個人で國島君が優勝、佐藤君が準優勝し共に全国大会へ出場を決め、女子個人では澤居さんが準優勝を収めた。男子団体(國島・吉川・佐藤)と女子団体(澤居・村林・坂本)が共に優勝し男子は6年連続17回目の、女子は5年連続13回目の全国大会を決めた。

バドミントン

6日、7日に布引運動公園体育館で行われた春季総体で女子シングルスで堀瑞季さん(3 2)が、男子ダブルスで中山駿君(3 5)・北村英仁君(3 7)ペアがそれぞれベスト32となった。

力強くシャトルを打つ三溝理沙さん(3 3)



	男子個人選手権戦	女子個人選手権戦
優勝	國島聡史 (3 5)	準優勝 澤居知歩 (3 6)
準優勝	佐藤颯海 (2 6)	第3位 村林侑 (3-4)
第3位	吉川拓穂 (2 6)	第4位 坂本深聖 (3 8)
第4位	谷川徳 (3 4)	ベスト8 谷野花奈 (1 2)
ベスト8	岡谷優馬 (3 1)	辰野奈穂 (1 4)
	村田朋哉 (3 4)	谷沢真理 (1 8)
	谷村朋哉 (3 8)	玉村依子 (1 8)
	深尾有祐 (3 8)	